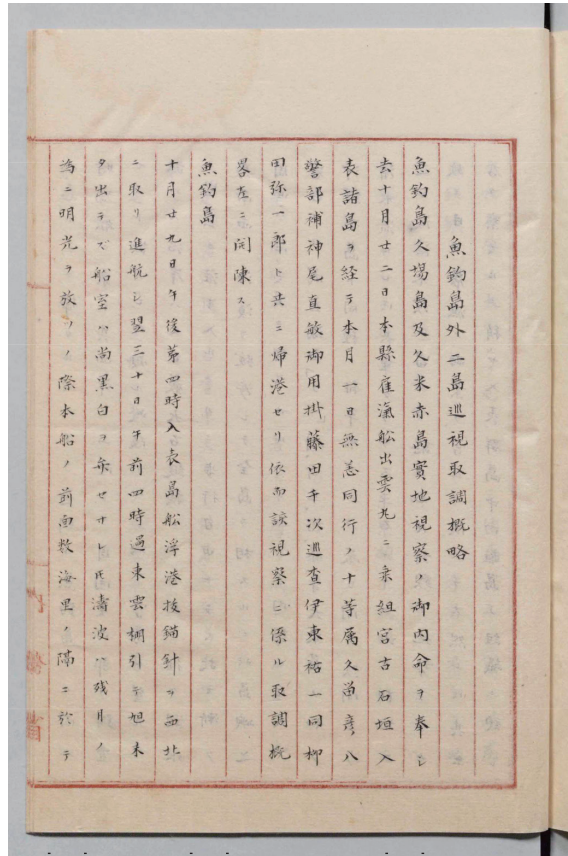
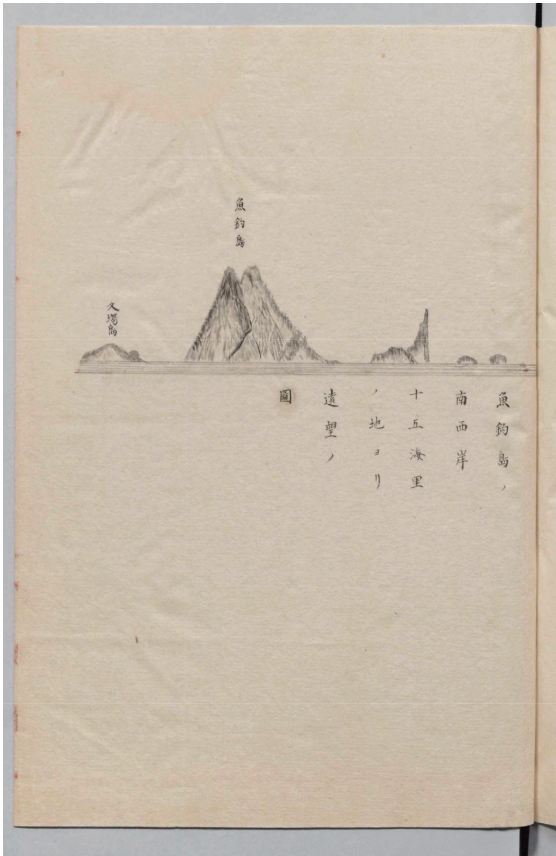


時代区分Ⅱ (1)-①1885年に沖縄県が実施した尖閣諸島の調査報告書

尖閣諸島の上陸調査を行った沖縄県職員による報告書

No.5 魚釣島外二島巡視取調概略[写]

報H27/P7 1885年(明治18年)11月4日



所蔵:国立公文書館

資料概要

1885年の沖縄県による尖閣諸島現地調査の際に報告された、沖縄県五等属(県職員)石澤兵吾による尖閣諸島現地調査復命書(写)。石澤以下調査団6名は魚釣島に上陸、同島の地勢及び開拓の可否(島の植生・生息する動物等)を調べ、特に島の地質とアホウドリの群生する様子を詳述し、岩石数点とアホウドリ数十羽(附卵数百個)を沖縄県庁に持ち帰った。魚釣島を出帆後、久場島を艦上より望見、大正島(久米赤島)は暗夜の為確認できなかったことを報告した。

内務省野紙。

内容見本

魚釣島久場島及久米赤島実地視察ノ御内命ヲ奉シ去十月二十二日本県雇汽船出雲丸ニ乗組

魚釣島

(略) 本船ノ前面数海里ノ隔ニ於テ屹焉トシテ聳タルモノアリ是即チ魚釣島ナリ

作成年月日	1885年(明治18年)11月4日
編著者	沖縄県五等属石澤兵吾
発行者	-
収録誌	「沖縄県ト清国福州トノ間ニ散在スル無人島ヘ国標建設ノ件」『公文別録・内務省・明治十五年～明治十八年・第四巻・明治十八年』
言語	日本語
媒体種別	紙
公開有無	有
所蔵機関	国立公文書館
利用方法	国立公文書館で利用手続きを行う